

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
府中市	井永地区(井永中組,井永上谷,井永郷・下組,井永先谷集落)	令和3年2月4日	—

1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	42.7 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	24.9 ha
③地区内における75才以上の農業者の農地面積の合計	3.2 ha
i うち後継者未定の農業者の農地面積の合計	0.0 ha
ii うち後継者について不明の農業者の農地面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.1 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

井永集落には認定農業者法人1経営体がおられるが、今後さらに農地を引き受けていくことは難しいのが現状である。そのため、空いた農地の引き受け手を見つけることが課題となっている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

井永地区における担い手への農地の集積や新規参入の促進等は、JA、市が中心となって取り組むが、必要に応じて農地中間管理機構を活用した農地の集積を行う。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農法	A	水稻、野菜	17.6 ha	水稻、野菜	17.6 ha	プラン内集落全域
認農	B	酪農	0.0 ha	酪農	0.1 ha	プラン内集落全域
到達	C	酪農	0.7 ha	酪農	0.7 ha	プラン内集落全域
計	3 経営体		18.3 ha		18.4 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

【鳥獣被害対策等への取組】
多発する鳥獣被害対策等へ取り組む。

【担い手確保への取組】
規模縮小意向の農業者や後継者未定の農業者の農地を中心に新規就農者研修機関等と連携した新規就農者の受入に取り組む。